

科目名		住宅計画演習			
担当教員		広川 智子		実務授業の有無	有
対象学科		建築デザイン科	対象学年	1	開講時期
必修・選択		必修	授業形式	演習	時間数
授業概要、目的、授業の進め方		一戸建て住宅を題材として様々な課題に取り組みます。授業の進め方は、まず一般的な住宅計画の手法の基礎を習得し、次に様々な課題でオリジナル住宅の計画としてプランニングを行い、エスキスを重ねて完成させます。各課題に於いてフィードバックを行い技術向上を目指します。			
学習目標 (到達目標)		ゾーニングや動線計画の上、室や家具・設備機器の大きさ等を考慮したエスキスを完成させます。			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		①図解 すまいの寸法・計画事典 著者:岩井一幸・奥田宗幸 発行:彰国社 ②配布プリント			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	快適な空間とは			快適な住居空間のために配置計画や採光を考慮したプランニングを考察して習得する。	
2	快適な暮らしとは			毎日を快適に過ごすゾーニングや動線計画を考慮したプランニングを考察して習得する。	
3	一般的な住宅プランとは			標準的な住宅プランを基に各室のプランニングの基礎を学ぶ。それを一つのパターンとして習得する。	
4	課題1 オリジナル住宅エスキス			建物の規模の算定を行い、建物を配置後平面計画を行う。エスキスを完成させて提出し、フィードバックを行う。	
5	課題2 オリジナル住宅エスキス			建物の規模の算定を行い、建物を配置後平面計画を行う。エスキスを完成させて提出し、フィードバックを行う。	
6					
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
課題	取組姿勢			建築士試験の二次試験の基礎となる部分です。設計手法の基礎を習得し、設計条件と考え方の流れを意識してください。方位や道路の位置等も考慮したプランニングを行い、安全で快適に過ごせる設計を計画し、提出期限を守りましょう。プランニングの楽しさ、難しさを実感してください。 取組姿勢:授業態度、欠席、遅刻など総合的に判断します。	
90 %	10 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		住宅設計に10年以上従事			